

# 令和3年度決算審査評価事業 調査報告書

(文教厚生分科会 No.2)

(所属課, 事業コード) 事業名	(中央公民館 3250) 公民館施設管理費 (3222まちづくり市民センター管理費) ※P. 181	
予算額	令和3年度決算	16,750千円
	令和4年度	17,262千円
	令和5年度(案)	20,095千円
<p><b>【決算審査における検討点, 争点】</b>                  (令和3年度決算審査での提言等)</p> <p>築40年が経過しており, 老朽化も進んでいるが, 丁寧に管理されている。清掃委託等についても無駄な支出は見当たらない。まちづくり市民センターは, 市民の社会教育の場であると同時に, 災害時には, 避難所となる施設であり, 市の防災拠点としての役割も担っていることから, 今後の施設管理等も含めて, 所有者と協議していくことが必要と考えられるため, この点においては, 改善が必要である。また, 今後, 原油の高騰による電気ガス水道料等, 需用費の増加が見込まれるが, 利用者の快適性が損なわれないよう環境整備を行っていく必要がある。</p> <p style="text-align: right;">※決算審査時の評価:「十分評価できる」 方向性:「改善」</p> <p><b>【当初予算への反映状況】</b>                  (決算評価がどう当初予算へ生かされたか)</p> <p>原油の高騰による需用費の増加が懸念されていたが, まちづくり市民センター管理費と, 公民館施設管理費を統合し予算が一本化されたことで, 需用費等について, 地区公民館と協力し, 不足分については補うことを可能とする柔軟な予算執行が可能となり「利用者の快適性が損なわれないよう環境整備を行っていくべき」という決算時の提言が令和5年度の予算に反映されている。</p> <p>土地建物の貸主との協議等については, 双方ともにコミュニケーションが取れているとは言えず, 決算時の提言が活かされているとは言えない。</p> <p><b>【調査結果】</b>                  (総括)</p> <p>各地区公民館と連携して, より一層の合理化, 節約に努めながら, 利用者にとって快適な環境づくりに取り組んでもらいたい。ここ数年, コロナ禍により利用者が減少傾向にあったが, 今後の利用者増加を期待する。また, 当該施設は, 避難所としての役割も担っているが, 日頃より災害に備えて定期的な避難訓練の実施や備蓄品の点検も適切に行われている。今後も, 館内の整理整頓を心掛けながら, 市民の防災拠点として, 適切な施設の維持管理に努めてほしい。</p> <p>施設の土地建物に関しての, 使用貸借契約については, 信頼性を担保し, 貸主とコミュニケーションを図っていくことを要望する。</p>		